



ルート CA 証明書・中間 CA 証明書

インストールマニュアル

Ver.2.10

**AMANO**  
アマノセキュアジャパン株式会社

---

---

## 目次

本書について .....	1
CA 証明書のインストール方法 .....	1
1 CA 証明書の入手 .....	1
2 CA 証明書のインストール .....	3
3 CA 証明書のインストール確認・削除 .....	8



## 本書について

タイムスタンプを生成・検証するためには、セコムトラストシステムズ株式会社が発行する電子証明書（ルート CA 証明書および中間 CA 証明書）を対象の環境にインストールしておく必要があります。ここでは、Windows の証明書ストアへのルート CA 証明書および中間 CA 証明書のインストール方法、確認方法について説明します。なお、各証明書がすでにインストールされている環境では、インストール作業は不要です。

※ 本書の画像は Windows 10 でキャプチャしています。

## CA 証明書のインストール方法

### 1 CA 証明書の入手

CA 証明書を入手します。入手する CA 証明書は以下のとおりです。

#### 【ルート CA 証明書】

- ・ SECOM Document Signing RSA Root CA 2023  
→ 入手先: <https://repol.secomtrust.net/root/docrsa/>
- ・ Security Communication RootCA3  
→ 入手先: <https://repository.secomtrust.net/SC-Root3/>

#### 【中間 CA 証明書】

- ・ SECOM AATL Time Stamping RSA CA 2024  
→ 入手先: <https://repol.secomtrust.net/spcpp/ts/>
- ・ SECOM TimeStamping CA3  
→ 入手先: <https://repol.secomtrust.net/spcpp/ts/>

#### 【備考】

以下の証明書は対象期間内に発行されたタイムスタンプ用の CA 証明書です。タイムスタンプの検証や有効期間延長用タイムスタンプの発行を行う場合に必要となりますので、削除されないようお願いいたします。なお、インストールされていない場合は、必要に応じてインストールしてください。

- ・ 2012年02月19日～2019年01月15日に発行されたタイムスタンプ用の CA 証明書

#### 【ルート CA 証明書】

- Security Communication RootCA2  
→ 入手先: <https://repository.secomtrust.net/SC-Root2/>

- ・ 2012年02月19日までに発行されたタイムスタンプ用の CA 証明書 ※有効期限切れ

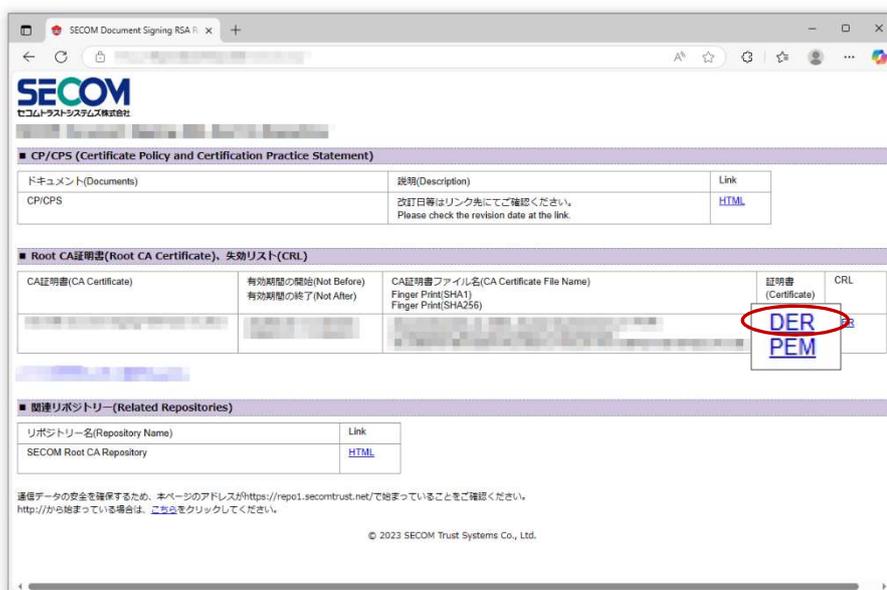
#### 【ルート CA 証明書】

- Security Communication RootCA1  
→ 入手先: <https://repository.secomtrust.net/SC-Root1/>

1. 入手先に記載された URL にブラウザでアクセスします。

2. CA 証明書をダウンロードします。

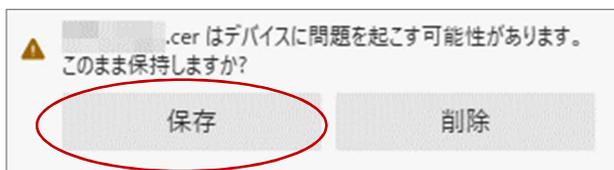
対象の CA 証明書の [DER] リンクをクリックし、証明書をダウンロードします。



DER . . . X.509 形式の証明書を DER (Distinguished Encoding Rule) 形式でエンコードしたバイナリファイル

PEM . . . X.509 形式の証明書を BASE64 形式でエンコードしたテキストファイル

3. 確認画面が表示されたら、[保存] ボタンをクリックして保存します。

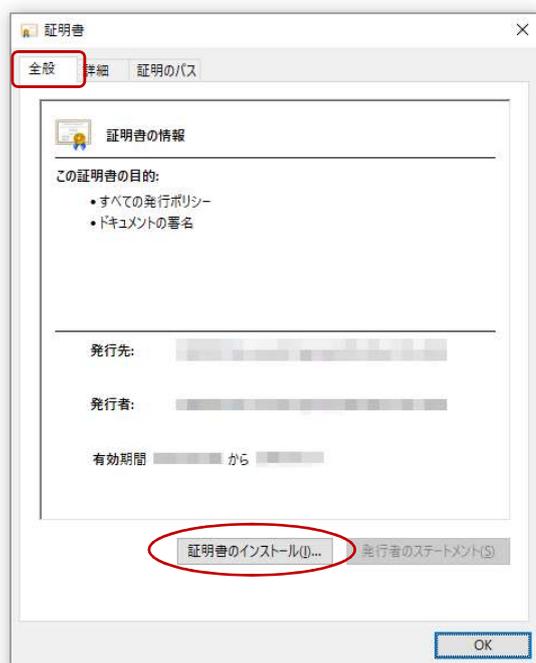


## 2 CA 証明書のインストール

### 1. 証明書を開きます。

ダウンロードした証明書をダブルクリックする、もしくは右クリックして「開く」を選択してください。

### 2. 「全般」タブを開き、画面下部の「証明書のインストール」ボタンをクリックします。



インポートウィザードの開始画面が表示されます。

3. 適切な保存場所を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



【現在のユーザー】

ユーザーがコンピューターにログオンし、手動で起動するソフトウェア<sup>[1]</sup>を用いて、タイムスタンプの付与や検証を行う場合に選択してください。

注1: e-timing EVIDENCE Verifier for Acrobat、e-timing EVIDENCE 3161 for PDF Click、SkyPDFなどのソフトウェア

【ローカルコンピューター】

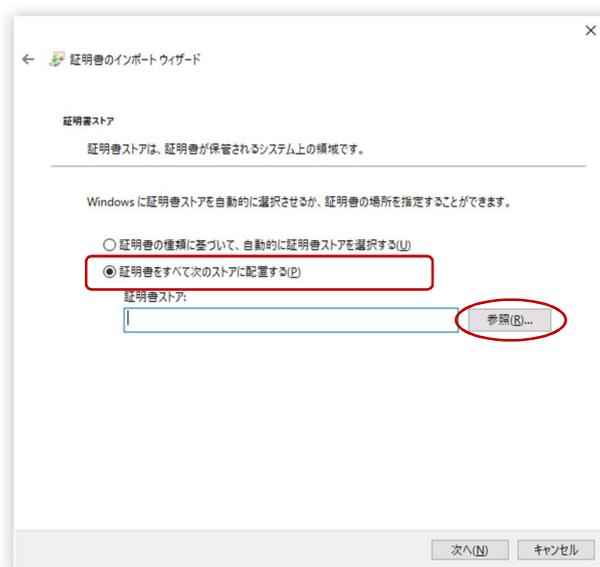
自動で起動しバックグラウンドで動作するサービス(常駐型)ソフトウェア<sup>[2]</sup>を用いて、タイムスタンプの付与や検証を行う場合や、コンピューター上のすべてのユーザー(システム全体)で利用する場合に選択してください。

※ 管理者権限が必要です。

注2: e-timing EVIDENCE 3161 for PDF Autoなどのソフトウェア

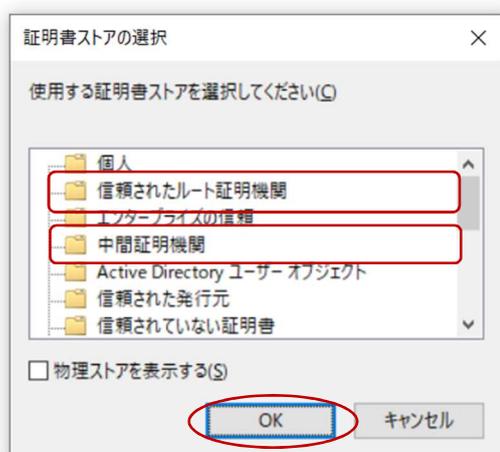
証明書ストアの選択画面が表示されます。

4. 「証明書をすべての次のストアに配置する」を選択して、[参照] ボタンをクリックします。



証明書ストアの選択画面が表示されます。

5. 適切なストアを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

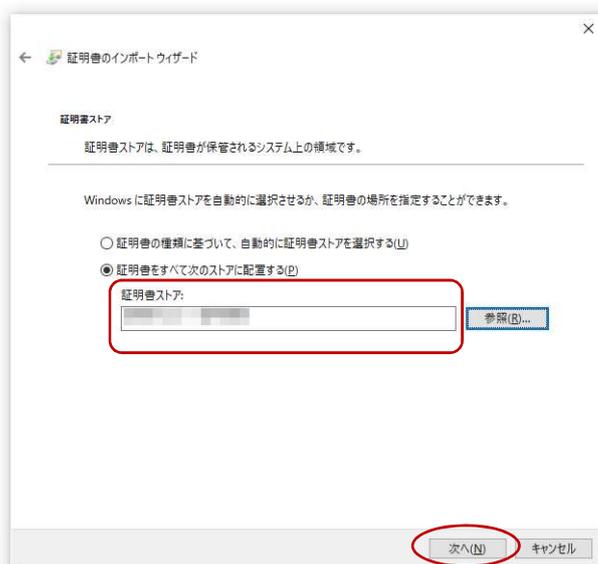


ルート CA 証明書の場合：  
「信頼されたルート証明機関」を選択します。

中間 CA 証明書の場合：  
「中間証明機関」を選択します。

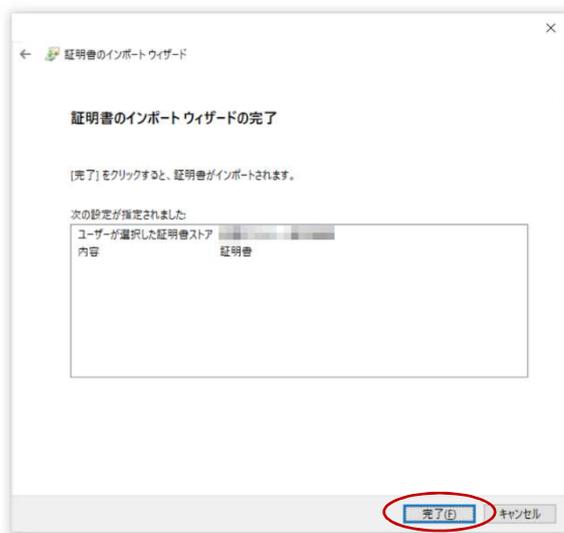
証明書のインポートウィザード画面が表示されます。

6. 選択したストア名が「証明書ストア」欄に表示されていることを確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



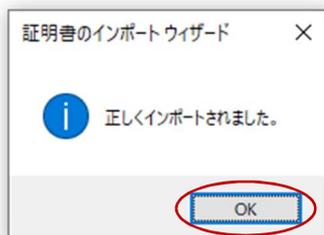
インポートウィザードの完了画面が表示されます。

7. [完了] ボタンをクリックします。



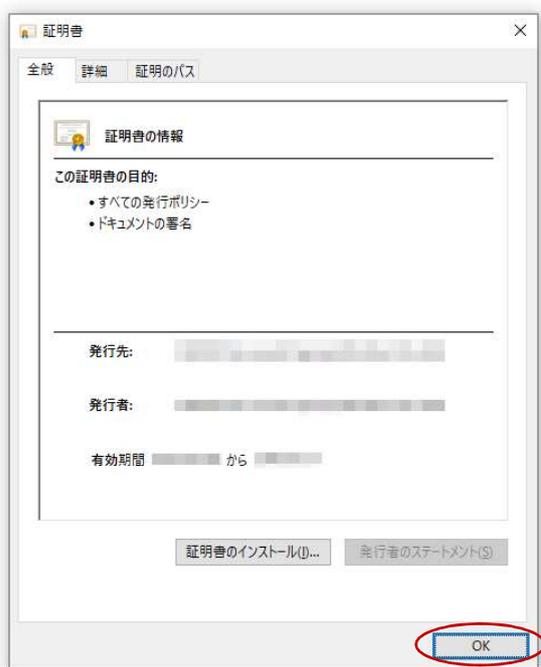
インポート完了のダイアログボックスが表示されます。

8. [OK] ボタンをクリックします。



ダイアログボックスが閉じます。

9. [OK] ボタンをクリックします。



証明書画面が閉じます。

### 3 CA 証明書のインストール確認・削除

1. 「ファイル名を指定して実行」を起動します。

[Windows] キーを押しながら [R] キーを押します。

2. 証明書マネージャーを起動します。

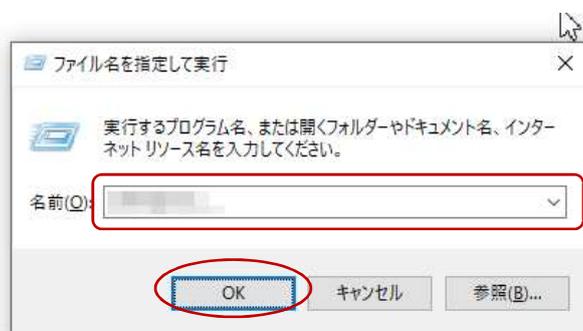
「名前」欄に以下の何れかを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

現在のユーザー                   : certmgr.msc

ローカルコンピューター       : certlm.msc

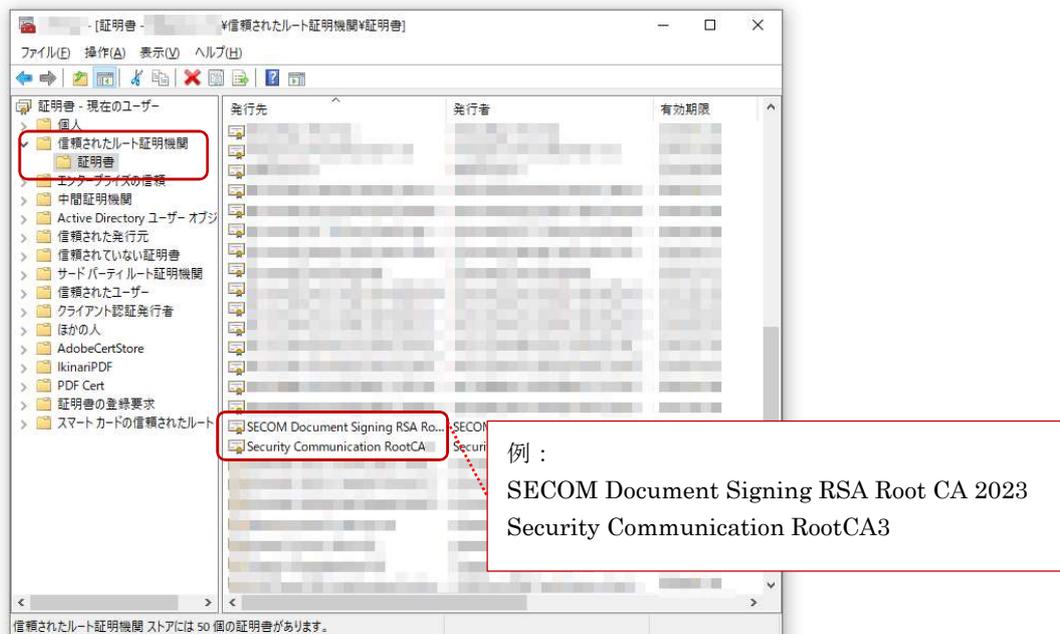
※管理者権限が必要です。

※ 「現在のユーザー」の Windows 証明書ストアには、ローカルコンピューターの Windows 証明書ストアにインストールした CA 証明書も表示されます。

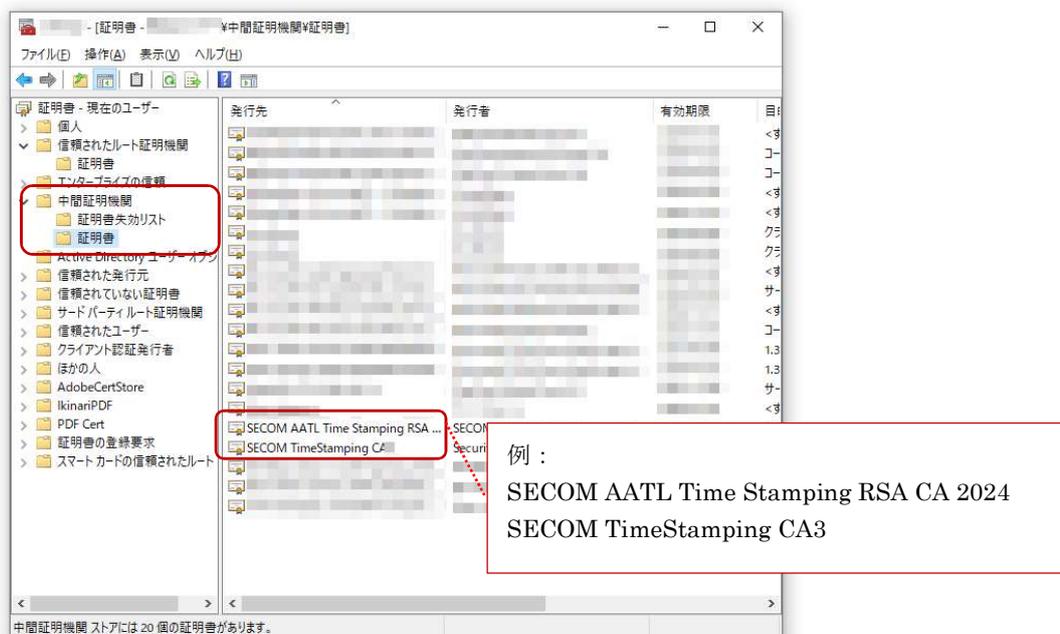


3. インストールした CA 証明書を確認します。  
 対象のストアを選択し、インストールした証明書が一覧に表示されることを確認します。  
 削除する場合は、対象の証明書を選択して右クリックし、[削除] を選択します。確認ダイアログボックスが表示されますので、[はい] ボタンをクリックすると削除されます。

➤ ルート CA 証明書：「信頼されたルート証明機関」 - 「証明書」



➤ 中間 CA 証明書：「中間証明機関」 - 「証明書」



■ お問い合わせ先 ■

アマノセキュアジャパン株式会社  
神奈川県横浜市港北区菊名7-3-24  
E-mail: etpost@e-timing.ne.jp

発行日 2025年4月3日

発行元 アマノセキュアジャパン株式会社 e-timing ユーザサポートセンター

- ※ 本書に記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 本書に記載されている内容は予告なしに変更することがあります。
- ※ 本書に記載されている内容の無断複製、転載、配布を禁止します。